

や

まさき

い

ちのみや



新しく地域の活動拠点となった「ひまわり館」
会場までの送迎は民生委員さんや老人クラブ役員で担当

新しく ふれあいの場が誕生!!

塩山ふれあいサロン「ひまわり」開催

塩山自治会では、公民館に増設された「ひまわり館」で、7月3日(土)75歳以上の方をお招きし、ふれあいサロン「ひまわり」が開かれました。昨年、個人の家で試み開催されました



が、気軽に集まれて、参加者も増やせるようにと、今回から県民交流広場事業を活用した新たな拠点「ひまわり館」での開催となりました。

「今後は、連絡会で相談しながら、定例で開催できればと思っています」と福祉委員の谷井千恵子さん。みなさん楽しみにされているようで、次回は9月に開催予定です。

社協は、公民館などの地域資源を有効に活用して、地域の活性化につながる新しい活動やふれあいの「場」づくりを支援していきます。

(山崎支部 森井裕矢)



当日は雨の降る中19名の参加がありました
カラオケや軽食もあり会話ははずみます

精神集中 できたかな



7月3日(土)から4日(日)の1泊2日にわたって、一宮町西公文の實際寺で行われた「第19回子供禅の集い」。

集いは、同寺が続けている恒例行事で、子どもたちは、座禅や読経などお寺での修行を体験しました。また、夜にはスイカ割りや花火大会など、普段の生活とは一味違った2日間をひとつ屋根の下で満喫しました。

「座禅やお経はしんどかったけどいい勉強になりました」と子どもたちは、足をムズムズさせながらも、一言もしゃべらずに精神統一!



子どもたちは、足をムズムズさせながらも、一言もしゃべらずに精神統一!

村田龍星君(小6)。一番の思い出となったようです。

柴山光道住職からは、「禅寺なので、この機会に座禅や読経を経験してほしい。そして、できる限り禅の集いを続けていきたい。」と話しを伺いました。

規律正しい生活を送りながら、自然と禅に親しむ機会として、これからも「子供禅の集い」が続くことを祈ります。

(本部・一宮支部 波多野好則)



1歳のお子さんから小学6年生まで、檀家をはじめ地元の子どもたち30人が参加しました

読者の感想より

共励会に25年間ほど入会しています。お互いに励ましあって生活している私たちの会の存在を多くの方に知って頂き、理解してもらいたいと思います。(波賀町 女性)